

2007.8.11

知られざる名曲を聴く 第1回

プログラム

今回は、一般的には知名度の低い作曲家、あるいは、大作曲家の中でもあまり演奏される機会の少ない作品ながら、名曲と呼んでもおかしくない優れた作品をご紹介します。新たなクラシックの魅力に触れていただければと思います。

特製ステレオでお楽しみ下さい。

ハンス・フイツツナー (1869~1949) :

ヴァイオリン協奏曲短調~第1楽章冒頭、第3楽章

エディット・パイネマン (ヴァイオリン)

ルドルフ・ケンペ指揮スイス音楽祭管弦楽団

(1973. 8.15 ルツェルン、クンストハウスLive)

ジャン・シベリウス (1865~1957) :

弦楽四重奏曲ニ短調「親しき声」~第3楽章から、第4楽章から、第5楽章

ガールネリ弦楽四重奏団

(1989. 1 録音フィリップス盤)

アーロン・コーフランド (1900~1949) :

クラリネット協奏曲~第1楽章、第2楽章から

リチャード・ストルツマン (クラリネット)

パーヴォ・ベルグルンド指揮ベルリン放送交響楽団

(1992. 4.12 ベルリン、フィルハーモニーホールLive)

カミーユ・サン・サーンス (1835~1921) :

ピアノ三重奏曲第2番ホ短調op.92~第3楽章、第5楽章から

ヨアヒム三重奏団

(1993. 10 録音ナクソス盤)

ヴァシリー・カリンニコフ (1866~1901) :

交響曲第1番ニ短調~第1楽章、第2楽章から、第4楽章から

エフゲニー・スヴェトラーノフ指揮NHK交響楽団

(1993. 2.3 NHKホールLive)